

JA横浜では、農産物の普及や地域貢献活動、地産地消の推進などの目的でさまざまな料理教室を開催しています。しかし、乳幼児期のお子さんをもつお母さんは、料理しながら子どものお世話をすることは困難であり、なかなか料理教室に参加することができません。そこで、本学との連携により、保育付きの料理教室を企画し、JA横浜の主催により開催しています。今年度は横浜市内2か所、年間2回にわたり実施しました。

毎年実施する中で、①母子別々の活動であることで丁寧なかわりの必要性(母性・内容性・関係性機能を意識したチム保育)②保育担当のチームワークの構築(方針の工夫(衛生面・発達への配慮)などの課題が明確化し、実施計画・実施・振りかえりのサイクルの中で、よりよい保育を目指すことがJA横浜と大学の協働で実現できています。



プロジェクト概要

●テーマ

子育て中のお父さん、お母さんを対象とした料理教室での保育内容を企画、運営する。

●パートナー

横浜農業協同組合(JA横浜)

●担当教員

田尻 さやか 助教

●実施期間

2013年5月～2017年3月

参加者全員の満足を目指して

保育付き料理教室は「JA横浜たすけ愛の会」のみなさんと本学学生、教員が保育を担当しました。参加されたお母さんはじっくりと料理をすることができ、さらに安心で楽しそうな環境の中で、子どもたちが遊んでもらった満足の声も多くいただき、毎回パワーアップしながら「実践の知」が積み重なっています。参加者からの評判が高く、参加した全員がまた参加したいと回答しています。昨年度から子育てに役立つコツのミニ講話を実施して、より参加者のニーズに合わせた取り組みを実現させています。

子育て中のお母さんとその子どもを対象とした保育付き料理教室プロジェクト

